

## 平成23年度局配分枠予算について

教育委員会事務局

### 1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

教育委員会では、新しい時代を拓く全ての子どもたちに「確かな学力」と「豊かな心」、「健やかな体」を育む学校教育と、世代を超えて地域で学び合う生涯学習において、市民と共に汗する「共汗」で、全国をリードする教育改革に取り組んでいる。

23年度においても、厳しい財政状況のもと、すべての事業経費をゼロベースから見直すとともに、正規職員が実施している業務の嘱託化・職員数削減などの効率化を進めながら、幅広い市民ボランティアや大学、経済界等の参画のもと、さらなる教育改革の推進と、「はばたけ未来へ！京プラン」や「京都未来まちづくりプラン」をふまえた事業展開を図る予算案とした。

### 2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

#### <新規事業>

新学習指導要領に対応した中学校指導計画・補充発展資料作成	12,196千円
カリキュラム開発支援センター所蔵資料のデジタル配信	2,633千円
京（みやこ）少年モノづくり倶楽部本格実施	1,300千円
京のまちかど博物館ハンドブック（仮称）の発行	3,500千円
「子どもを共に育む京都市民憲章の実践の推進に関する条例」 制定記念事業	3,000千円
青少年のための「親学習」プログラム策定	1,000千円
生涯学習総合センター・中央図書館開館30周年記念事業	4,000千円
U-15サイエンティスト養成事業	1,000千円

#### <充実事業>

学生ボランティア学校サポート事業

全体事業費 27,314千円（うち充実分 1,814千円）